

令和8年度予算見積調書

課室名: 疾病対策課
担当名: 指定難病対策担当
内線: 3562

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S234	指定難病対策費 (医療給付事務システム運営事業費)			一般会計	衛生費	公衆衛生費	公衆衛生総務費	医療給付事務システム運営費		
事業期間	昭和48年度～	根拠法	難病の患者に対する医療等に関する法律	針路分野施策	0703	誰もが活躍し共に生きる社会の実現 障害者の自立・生活支援	SDGsゴール SDGsターゲット	3-3	3-4, 3-8	
1 事業概要	<p>難病の患者に対する良質かつ適切な医療の確保を図るために、患者の認定や受給者データの管理、特定医療費としての公費負担等を適切に実施するための医療給付事務システムの維持及び運用を行う。</p> <p>医療給付事務システム運営事業費 9,897千円</p>									
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 医療給付事務システム運営事業費: システムの運営費 9,897千円</p> <p>(ア) システム運営費</p> <p>(イ) システム改修業務委託</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 対象疾患数 指定難病(国348、特定疾患4、県単独4疾患) 先天性血液凝固因子障害(11疾患)</p> <p>イ 事業内容 受給者の管理、申請処理、医療費請求処理、受給者証の発行等を行う。 国の制度改正等に対応するため、医療給付事務システムの改修を行う。</p> <p>(3) 事業効果 事務の省力化・迅速化等を通じて住民サービスが向上する。 【活動指標(アウトプット)】 難病患者等からの医療費助成の申請の受付、認定及び交付について、一元的に管理する。 【成果指標(アウトカム)】 指定難病医療受給者に対する安定的な医療費助成の提供。認定見込み患者数 指定難病等 51,200人</p> <p>(4) その他 令和8年度以降も指定難病の追加指定の可能性がある。</p>									
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円										

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	9,897							9,897	△3,004
前年額	12,901							12,901	

事業内訳書

事業名	指定難病対策費（医療給付事務システム運営事業費）		
単位事業名	医療給付事務システム運営事業費	予算額	9,897千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	9,897	△3,004	
合計	9,897	△3,004	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	165	0	公費負担システムパソコン修理代 1台あたり55千円、3台分
委託料	9,732	△3,004	公費負担システム保守業務委託 2,332千円 公費負担システム改修業務委託 5,392千円 SSL暗号化ライセンス、サーバー設定作業委託 2,008千円
合計	9,897	△3,004	